

第23号

おまちょう



おおいちょう宇都宮(宇都宮市老人クラブ連合会) 宇都宮市中央1-1-15 電話・FAX 028-634-4950 宇老連だより76

役員ご挨拶



宇都宮市老人クラブ連合会

会長 東原 勸

平成28年度第2回理事会において、大下会長が勇退され、残任期間を、引き継ぎ、会長の職責を果すことになりました。「浅学非才」の身、責任の重さを痛感しております。

歴史ある、宇都宮市老人クラブ連合会の輝かしい伝統と、歴代会長が築き上げてきた成果を踏まえ、会員並びに役員の皆様のご支援ご協力をいただき、その職責を果たしていく所存です。

さて、平成26年度から30年度までの5か年計画で、全老連が会員加入促進運動を実施して3年目になります。本会も呼応して加入促進運動を展開中で、その成果は個々には見られませんが、会員の減少に歯止めが掛かっていないのが現状です。この現状にストップを掛けるべく、各々の地域を終わる住家として、私たちが、地域づくり、まちづくり、

仲間づくりの一翼を担っていることを再認識し、自治会や地域の諸団体と連携を密にし、活動に参画して頂きたいと考えます。

折しも、平成27年には、介護保険制度の見直しがあり、「新地域支援事業」が発足しました。我々が活動してきた「友愛活動」や「見守り活動」の経験を活かし、関係団体と連携をとりながら活動が出来れば、地域社会の活性化につながり、単位クラブ及び地区老連の活躍の場が広がり、会員増につながるチャンスと考えます。

宇老連、地区老連、単位クラブの風通しを良くしてお互いに情報を共有し、「下意上達」活発な意見交換をし、誰もが主役の気概で、楽しい魅力ある仲間づくりを願うものです。

皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

熊本県地震災害救援募金活動にご協力ありがとうございました



本年、4月14日に、熊本県及び九州地方を中心に発生した最大震度7の地震では、多くの住民の方々が避難生活を強いられ、梅雨時期には、追い打ちをかけるような観測史上まれにみる大雨に祟られ、未だに平穏な日常生活に戻れない状況の地域があります。

このような状況の中、震災直後に、会員の皆さんに災害義援金への協力方をお願いしましたところ、多くの会員にご賛同いただき、総額で2,400,517円の義援金が集まりました。

皆様からお預かりしました義援金は、6月23日に上部機関である栃木県老人クラブ連合会に寄託いたしました。今後、栃木県老連では、県内各市町老連からの義援金を取りまとめ、被災地である熊本県老人クラブ連合会に一括して送金することになっております。

地震と大雨による被害が甚大で、被災地の復旧・復興には相当な期間を要することが予想され、今なお多くの方々が不自由な生活を強いられているところです。私たちが託した義援金が少しでも被災者の皆さんのために役立つとともに、地元の老人クラブ会員の方々を中心に地域住民が助け合いながら、一日も早く、普段の生活に戻れることをお祈りするばかりです。



平成28年度行事予定及び予算

年間スケジュール

- 9月**
- 2日(金) ペタンク大会(予備日6日)
会場…鬼怒川緑地運動公園
 - 9日(金) グラウンドゴルフ大会
(予備日14日)
会場…屋板運動場
 - 20日(火) 社会奉仕の日

- 10月**
- 21日(金) 老人クラブのつどい
式典・講演会
会場…栃木県教育会館
 - 26日(水) ゴルフ大会
会場…鶴カントリー倶楽部

- 11月**
- 15日(火) サークル活動発表会
会場…栃木県教育会館
 - 23日(水・祝) 市民福祉の祭典
会場…総合福祉センター他

- 12月**
- 6日(火) 女性研修会
会場…総合福祉センター
 - 中旬 リーダー研修会
会場…未定(1泊)
 - 中旬 機関紙「いちよう発行」

- 1月**
- 下旬 将棋大会
会場…総合福祉センター

- 2月**
- 中旬 作品展示会
会場…市内各他
 - 下旬 機関紙「いちよう発行」

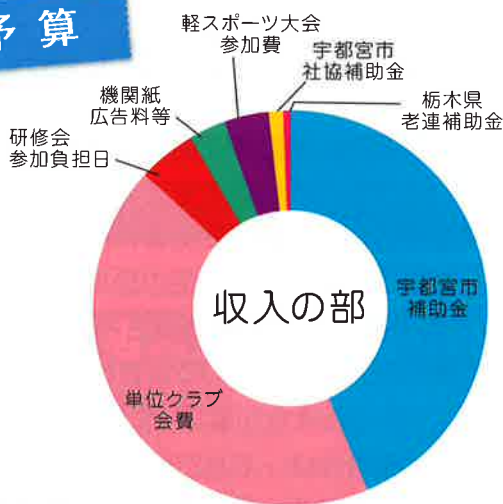
- 3月**
- 5日(日) 社会奉仕の日

※諸般の事由により、日程・内容等が変更になる場合があります。

クラブ数と会員数の推移

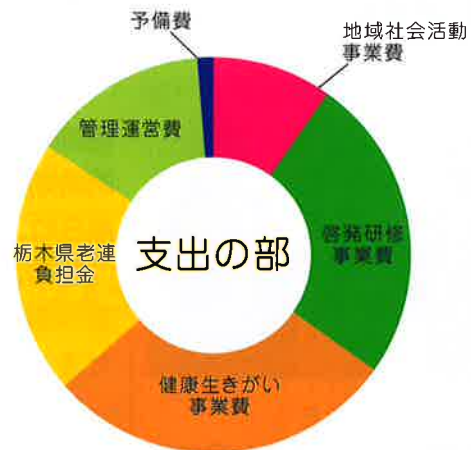
年度	クラブ数	会員数
26年度	337クラブ	19,287名
27年度	324クラブ	18,739名
28年度	325クラブ	18,506名

予算



収入の部 (単位千円)

科目	予算額	科目	予算額
宇都宮市補助金	4,315	軽スポーツ大会参加負担金	375
単位クラブ会費	4,317	宇都宮市社協補助金	100
研修会参加負担金	450	栃木県老連補助金	60
機関紙広告料等	301	合計	9,918



支出の部 (単位千円)

科目	予算額	科目	予算額
地域社会活動事業費	990	栃木県老連負担金	2,061
啓発研修事業費	2,469	管理運営費	1,469
健康生きがい事業費	2,829	予備費	100
		合計	9,918

奉仕活動で地域貢献を 「老人クラブ社会奉仕の日」

昭和60年に本県で開催された全国老人クラブ大会の席上、神奈川県老連の参加者から、9月20日を全国一斉の「老人クラブ社会奉仕の日」としてはどうかという提案が出されました。当時は、9月15日が敬老の日であったため、その感謝の意味を含めて全国一斉に社会奉仕活動を行うこととし、老人クラブ会員の自覚を高めるとともに、地域社会に対し、決して受け身ばかりではない、という老人クラブの活力を訴えようという趣旨です。

栃木県老連では、これに賛同し、更に栃木県民の日である6月15日も加えることとしました。当連合会でも、単独で3月の第1日曜日を市内一斉の奉仕日に制定し、

計年3回の市内一斉奉仕活動に取り組むこととし、毎回、多くの会員に従事いただいております。

本来、地域における奉仕活動は、指示されて取り組むものではなく、自ら率先して実践するもので、年に数回の活動だけで済ませられるものではありません。

当活動は、日頃の地道な活動の積み重ねが大切です。会員の自覚を高めるとともに、地域の人達に、老人クラブへの認識を新たにさせていただくためにも、今後とも会員一丸となって取り組んでいきましょう。



平成28年6月15日の活動状況

活動項目	参加クラブ数	参加会員数
清掃・美化	182クラブ	3,069名
道路の除草等	42クラブ	677名
花壇づくり	19クラブ	313名
友愛訪問	6クラブ	45名
地域巡回	5クラブ	104名
伝承活動	2クラブ	16名
その他	3クラブ	62名

クラブ活動の様子



特集

クラブづくりは、仲間づくりから！
**おいちょう宇都宮・
地区活動だより**

五代若松原地区



一心の通う「健康・友愛・奉仕」活動—
支え合うまちづくりを目指して

五代若松原地区 みどり野長寿会 会長 小野口 乾二

みどり野長寿会が活動する地域は、市の南部のJR雀宮駅と東武線西川田駅の間に位置するところで、昭和49年に大規模宅地開発で、300余の区画整理が行われ、一挙に誕生した町です。ここに住み移られた世帯は、同年代の人達が多かったため、今では、高齢者が顕著(高齢化率35.8%)な町になっています。

みどり野町内の戸数は320世帯で、長寿会に110名が加入者していますが、その中の75歳以上の方の加入率は95%と高く、会長以下役員20名で、男女半々の割合で組織を構成し活動しています。更に、自治会の役員や民生委員、部会のリーダー等を長寿会の会員が担っており、町内のあらゆる行事は「自治会と長寿会が車の両輪」となって活動し、地域づくりと活性化を推進しています。

.....**長寿会の具体的な活動をご紹介します**.....

● **友愛交流活動**

ふれあいサロン、茶道教室、懇親会、企業研修旅行、生バンドでの「いっしょに歌おう」ライブ、誕生月のお祝家庭訪問

● **健康づくり活動**

グラウンドゴルフ、ゴルフ、輪投げ、歩け歩け運動、手作りスポーツ大会、介護予防健康体操教室

● **地域包括支援センターとの定期的交流**

介護についての勉強会を月1回実施、徘徊の模擬訓練を実施(今年も実施)

● **自治会との諸活動の連携強化**

その他の諸活動は「自治会と連携した枠組での事業」と位置付け、持続可能な活動を展開していきます。従って、資金面では、自治会の助成金等の協力を得、企画運営は長寿会が行うと共に、住民の皆さんへの周知や連絡についても会員を通して行いますが、全世帯の連絡については自治会の回覧で周知徹底を図っています。

なお、当クラブは高齢者等活動支援ポイント事業に、「ふれあいサロン」、「介護予防健康体操教室」が認定されています。



活動の原点 長寿会の諸活動は「みんなでつくり、みんなで育て、みんなで楽しく活動していく」をモットーに、役割については分担し、得意分野をそれぞれが担当しています。

個々人の豊かな経験を活かす環境を整えることで絆が深まり、各人の個性を発揮することで、地元にならぬ活動分野が広がり、地域力が高まっています。

ふれあい交流広場

地域福祉の向上を目指し活動を

石井地区連絡協議会 会長 山田孝志



石井地区には、宇都宮市の指定文化財である薬師如来坐像が安置されている王寺(次回公開は平成30年)や宇都宮城外港河岸として成立した「石井河岸」「鬼怒川の舟運」をテーマとした石井河岸菊池記念歴史館等の歴史的建造物がある地域で、22自治会、3045世帯で構成されています。そのような地域環

境の中、地区老人クラブは9単位クラブを結成し、526名の会員が活動に取り組んでいます。地区連では、会員の健康・生きがいづくり推進にペタンク大会やグラウンドゴルフ大会、歩け歩け大会等を実施し、それぞれ多くの会員が参加しています。

また、定期的に会長会議を開き、情報の共有化を図りながら、円滑な事業運営を進めています。地区内の各単位クラブは、春の花見会やペタンク、グラウンドゴルフ、カラオケ、サロン、芋煮会、そば打ち等々、会長を中心に多種多様な活動に取り組んでおり、地域の福祉や活性化に尽力しているところです。

小さな支援活動

西ノ内長寿会 会長 猪瀬恭男



平日の自治会活動はなかなか難しく、自治会長や神社総代、老人クラブの役員で協議をした結果、老人クラブで神社境内に設置してある朽ち果てた丸太のベンチ二台を撤去し、新しくベ

いた大谷石を利用することになり、重い石の移動や加工のための技術者が必要となりましたが、幸いなことに、会員の中に元土木建設会社に在籍した豊富な経験者が3人もいました。仕事の段取りから指示が的確で、作業もスムーズに進み、会員の協力を得て、神社入り口の花壇の周りに大谷石を並べ、3日間で無事作業は終了しました。

私達は高齢者ですが、常に、地域のために何か役立つことはないかと考えています。今回の件も会員からの提案で、それを実現させるために、クラブの仲間が協力し、力を合わせて行動を起こしたのです。これからも、憩いの場所として大切にしていきたいと思っています。

古参クラブとして誇れる活動を

野尻老人クラブ 鹿老会 会長 関 秀雄

当クラブがある下荒針町は、昭和29年に行われた合併の際、野尻・長坂・羽下・金沢の4集落がまとまった地域です。その翌年の昭和30年に当クラブが誕生し、市内でも最古のグループに入る古参クラブです。

私は、平成27年度から会長をさせていただいており、21代目になります。会員の健康と生きがいを高めるための活動として、グラウンドゴルフやペタンク、輪投げなどを活動に取り込み、更に、明るい地域づくりを進める活動として、社会奉仕に力を入れています。中でも、年2回の琴平神社の草刈り清掃作業には、毎回30名前後の会員が積極的に参加し、汗を流し、元気な姿を確認し合っています。平成26年度には、クラブ創立60周年を迎え、記念式典を開催しました。更に、記念誌をカラー印刷で発行し、歴代会長のお名前の紹介や歴代会長を始め、多くの会員から原稿を寄せていただき、写真を多く取り入れたり、最近の2年間の事業の内容も掲載しました。

これからも、他クラブの模範となれるよう、会員一丸となって活動に取り組んでいきたいと思っています。



平成28年度会長表彰

平成28年度の被表彰者数は50名で、栃木県では

- 鹿沼市老連会長 小島 正男
 - 小山市老連・前会長 古川 榮光
 - 下野市老連・前会長 橋本 正
- の3氏が表彰を受けられました。



講演

題名 世界遺産『日光』

～その謎と魅力～

講師 日光市観音寺住職

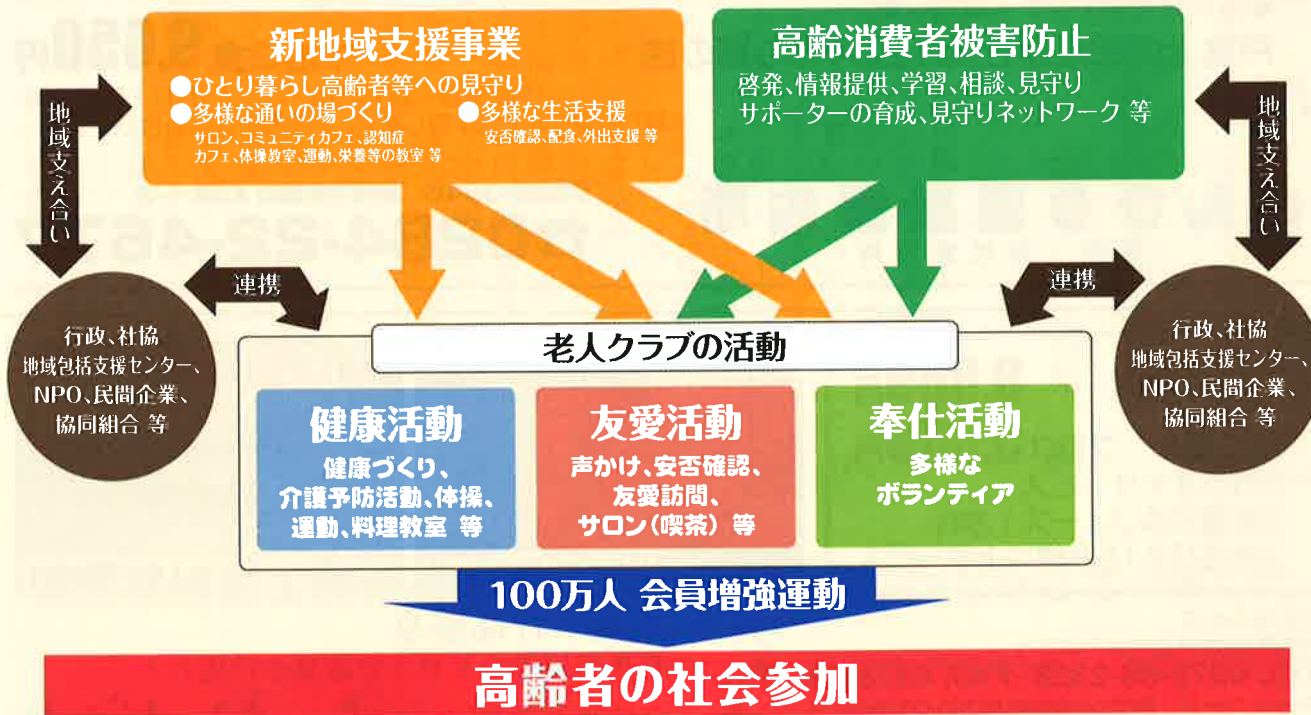
栃木県立博物館名誉学芸員

千田 孝明



地域で高齢者の在宅生活を支える

要支援者の自立支援、孤立防止、介護予防・健康づくり、多様な生活課題等



編集後記

政府総債務残高世界1位の借金まみれの日本。アベノミクスの加速と銘打って、経済対策28兆1千億円の事業予算が臨時閣議で決定。更に借金が拡大して、国民の暮らしは良くなるのか？

◇本年6月の『国の借金の残高』は、1053兆4676億円。国民1人当たり約830万円の借金になる。今後、借金が拡大しても減ることは当分ないだろう。加えて、本県の借金残高、約1兆1千億円。県民1人当たり約55万円。更に、宇都宮市の借金が、約2160億円で市民1人当たり約42万円になり、合わせると1人当たり927万円の借金になることに驚く。誰が返済するのか？年金は？介護は？医療費等はどうなるのか？高齢者にとって不安な時代である。

◇現代の高齢者を『アクティブシニア』と呼んでいるが、『豊富な経験と知識・知恵を活かし、趣味や運動、地域活動に活躍している』ことは、政府が言う『一億総活躍社会』活動にふさわしい姿と言える。大人も子供も老若男女を問わず、健康で意欲がある限り、働きたい、活動したい意思は誰にもあると思うが、その場所が見当たらないまま加齢とともに体力や家族など何かを失っていく。いまこそ『全員参加』の地域、社会を築くためにも、老人クラブを強化し、高齢者パワーを発揮、技術の伝承や若手の育成に邁進していくようではありませんか……

(広報部 本多敏男)



日帰り旅行・観光・宿泊・部活・冠婚葬祭

観光バス

◎ バスのお見積もりは、電話・FAX・メール等で承ります。
お気軽にご相談下さい。

株式会社 泉観光バス

TEL: 0282-20-7679
FAX: 0282-20-7679
E-mail: isb@co9.ne.jp

単位クラブやサークルのご旅行に 15名様以上でお申込み下さい。

のんびり温泉

《ホテルのバスが無料送迎するお得な宿泊プラン》

◆2016 大河ドラマ『真田丸』◆
戸倉上山田温泉と真田氏発祥の郷の旅

1泊2食 9,650円
(料金税込・酒1本付、10~11月は1,500円高)
※詳しい資料をお送り致します。お気軽にお問い合わせ下さい。

のんびり温泉案内所
足利・本社営業所

〒326-0845 足利市大前町 438-1-2
☎0284-22-4677

1泊2食付 8,880円
2泊目~ プラス 5,000円

- ◎カラオケサービス
- ◎お酒又はジュース1本付
- ◎送迎バス15名様以上サービス



トロトロ美肌の湯



下見歓迎
大・小 舞台付

尾瀬・片品温泉
群馬県屈指のトロトロ源泉かけ流し！
子宝の湯 **しおじり**

〒378-0413 群馬県利根郡片品村越本626-1
TEL 0278-58-2328 FAX 0278-58-3752
ホームページ <http://www.siojiri.co.jp/>
エレベーター完備

老人クラブ会員向けに3つの保険で安心補償

傷害保険 総合型				傷害保険 活動型			賠償責任保険			
(日常生活全般の自分のケガを補償)				(クラブ活動中の自分のケガを補償)			(他人のケガ及び他人の物を補償)			
年間掛金	10,000円	5,000円	3,500円	年間掛金	2,000円	1,000円	500円	年間掛金	クラブ全会員数×100円	
死亡	387万円	194万円	136万円	死亡	170万円	85万円	45万円		(但し、30名未満の場合 最低掛金3,000円)	
後遺障害	170万円	85万円	45万円	後遺障害	170万円	85万円	45万円	支払限度額	1億円	
入院	6,280円	3,140円	1,950円	入院	4,000円	2,000円	1,000円			
通院	4,300円	2,150円	1,250円	通院	2,600円	1,300円	650円			
【保険期間】 掛金振り込み翌月1日から1年				【保険期間】 掛金振り込み翌月1日から1年			【保険期間】 10月1日から翌年10月1日まで			

【問い合わせ先】 公益財団法人 全国老人クラブ連合会(保険係) ☎03-3597-8770